



## 平成26年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年5月8日

上場会社名 株式会社ネットワークバリューコンポネンツ 上場取引所 東  
 コード番号 3394 URL http://www.nvc.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 渡部 進  
 問合せ先責任者 (役職名) アドミニストレーション部 (氏名) 寺田 賢太郎 TEL 046(828)1804  
 ディレクター  
 四半期報告書提出予定日 平成26年5月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年12月期第1四半期の連結業績（平成26年1月1日～平成26年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年12月期第1四半期	791	25.9	43	△28.2	44	△20.6	28	14.3
25年12月期第1四半期	628	3.3	60	24.3	55	26.5	25	△41.6

(注) 包括利益 26年12月期第1四半期 3百万円 (△89.9%) 25年12月期第1四半期 33百万円 (△15.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年12月期第1四半期	30.67	—
25年12月期第1四半期	26.82	—

(注) 当社は、平成25年11月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年12月期第1四半期	1,313	210	16.1	223.51
25年12月期	1,313	207	15.8	219.91

(参考) 自己資本 26年12月期第1四半期 210百万円 25年12月期 207百万円

(注) 当社は、平成25年11月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり純資産を算定しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年12月期	—	—	—	—	—
26年12月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 平成26年12月期の連結業績予想（平成26年1月1日～平成26年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,319	17.0	△2	—	△8	—	49	—	52.47
通期	2,679	7.2	26	△54.1	16	△54.7	66	—	70.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年12月期 1 Q	952,100株	25年12月期	952,100株
② 期末自己株式数	26年12月期 1 Q	8,400株	25年12月期	8,400株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年12月期 1 Q	943,700株	25年12月期 1 Q	943,700株

（注）当社は、平成25年11月14日開催の取締役会決議に基づき、平成26年1月1日付で株式1株につき100株の株式分割を行っております。そのため前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、発行済株式数（普通株式）を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済情勢は、金融緩和に伴う円高是正や株価の回復を背景に、企業収益、雇用が改善傾向にあるものの、消費税率引き上げによる国内景気への影響や海外景気の下振れ懸念など、先行きが不透明ななかで推移しました。

ネットワーク市場におきましては、標的型攻撃、DDoS攻撃等の新たな脅威やスマートフォンやタブレット端末の普及やクラウドサービスの進展によるIPトラフィック等の増加等、ネットワーク上での様々な課題に対する取り組みが着実に進展しております。

このような状況の中、当社グループは、パートナーとの協業を推進すると共に、ニュータニックス社の仮想インフラプライアンス製品やニクサン社のハイエンド・リアルタイム・ネットワーク監視ソリューション等の新製品の立ち上げに積極的に取り組みました。また、株式会社G-Smartのモバイル用作業報告書自動作成アプリ「SmartAttack」の取り扱いを新たに開始し、商品ラインナップの充実化を図りました。

ネットワークソリューション事業は、官公庁向け案件を始めとして全般的に好調に推移し、ネットワークサービス事業につきましても、ネットワーク構築等のサービスが好調に推移し、売上高は前年同期を大幅に上回りました。

利益面につきましては、低採算案件の増加、円安による売上総利益率の低下があったものの、当社単体では、売上の増加に伴い、売上総利益は前年同期を上回りましたが、イノコスの不振による売上総利益の減少をカバーするまでには至らず、営業利益及び経常利益は前年同期を下回りました。

また、当期純利益については、法人税等の減少により前年同期を上回りました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は791,750千円(前年同四半期比25.9%増)、営業利益は43,279千円(前年同四半期比28.2%減)、経常利益は44,391千円(前年同四半期比20.6%減)、四半期純利益は28,941千円(前年同四半期比14.3%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結累計期間末の総資産は、前連結会計年度末とほぼ変わらず、1,313,599千円となりました。これは主に、現金及び預金が52,952千円、受取手形及び売掛金が119,166千円、増加した一方で、商品及び製品が93,624千円、前渡金が16,451千円、のれんが27,811千円、投資有価証券が39,678千円減少したことによるものです。

また、当第1四半期連結累計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ3,400千円減少し、1,102,668千円となりました。これは主に、短期借入金が59,500千円、長期借入金が21,740千円増加した一方で、買掛金が57,580千円、前受金が11,863千円、繰延税金負債が14,165千円減少したことによるものです。

なお、純資産は前連結会計年度末に比べ3,400千円増加し、210,930千円となり、自己資本比率は前連結会計年度末の15.8%から0.3ポイント増加の16.1%となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間における営業利益及び経常利益実績値が通期及び第2四半期連結累計期間の業績予想における営業利益及び経常利益予想値を上回っておりますが、第2四半期以降の業況が不透明なことから、通期及び第2四半期連結累計期間の業績予想につきましては、平成26年2月13日に公表しました業績予想に変更はありません。

なお、本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社グループが判断したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なることがあります。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	109,517	162,469
受取手形及び売掛金	350,953	470,120
商品及び製品	287,047	193,422
仕掛品	170	267
原材料及び貯蔵品	19	49
前渡金	69,917	53,466
繰延税金資産	10,000	—
その他	31,549	35,089
貸倒引当金	△18	△16
流動資産合計	859,156	914,869
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	22,876	22,147
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品(純額)	109,464	116,877
その他(純額)	1,016	856
有形固定資産合計	133,357	139,881
無形固定資産		
のれん	111,245	83,434
その他	10,017	8,630
無形固定資産合計	121,263	92,065
投資その他の資産		
投資有価証券	137,955	98,277
長期貸付金	110,539	110,292
その他	61,728	68,614
貸倒引当金	△110,400	△110,400
投資その他の資産合計	199,822	166,783
固定資産合計	454,443	398,730
資産合計	1,313,599	1,313,599

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成26年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	192,735	135,155
短期借入金	204,000	263,500
1年内返済予定の長期借入金	91,992	104,700
前受金	325,731	313,868
未払金	78,698	81,519
未払法人税等	9,215	6,662
賞与引当金	—	3,107
その他	30,001	25,731
流動負債合計	932,374	934,243
固定負債		
長期借入金	122,776	131,808
資産除去債務	7,142	7,173
繰延税金負債	43,383	29,217
その他	393	224
固定負債合計	173,694	168,424
負債合計	1,106,069	1,102,668
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	369,981	369,981
資本剰余金	386,231	386,231
利益剰余金	△615,636	△586,694
自己株式	△7,433	△7,433
株主資本合計	133,143	162,084
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	74,387	48,846
その他の包括利益累計額合計	74,387	48,846
純資産合計	207,530	210,930
負債純資産合計	1,313,599	1,313,599

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年3月31日)
売上高	628,882	791,750
売上原価	323,097	503,211
売上総利益	305,785	288,539
販売費及び一般管理費	245,541	245,259
営業利益	60,244	43,279
営業外収益		
受取利息	210	87
固定資産賃貸料	2,077	—
為替差益	—	2,797
その他	96	300
営業外収益合計	2,383	3,185
営業外費用		
支払利息	2,179	1,902
為替差損	4,365	—
その他	174	171
営業外費用合計	6,719	2,073
経常利益	55,908	44,391
特別利益		
固定資産売却益	319	—
特別利益合計	319	—
特別損失		
投資有価証券評価損	308	—
固定資産除却損	—	12
貸倒引当金繰入額	7,500	—
特別損失合計	7,808	12
税金等調整前四半期純利益	48,419	44,378
法人税、住民税及び事業税	11,830	5,464
法人税等調整額	10,716	9,972
法人税等合計	22,547	15,437
少数株主損益調整前四半期純利益	25,872	28,941
少数株主利益	559	—
四半期純利益	25,312	28,941

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成25年1月1日 至 平成25年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	25,872	28,941
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,916	△25,540
その他の包括利益合計	7,916	△25,540
四半期包括利益	33,788	3,400
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	33,229	3,400
少数株主に係る四半期包括利益	559	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社グループは、ネットワーク関連商品の輸入、開発、販売、サポートとサービス及びネットワークインテグレーションを主要な事業内容としており、単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。